

| 該当学年                                                                                                                                                                                                                                                     | 授 業 科 目 名    | 担 当 教 員 |                                                                       |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|---------|-----------------------------------------------------------------------|
| 1 部 1 年                                                                                                                                                                                                                                                  | 児童文化Ⅱ～2      | 掃 守 純一郎 |                                                                       |
| サブタイトル                                                                                                                                                                                                                                                   | さまざまな保育教材を学ぶ | 単 位 数   | 1                                                                     |
| 授業形態                                                                                                                                                                                                                                                     | 演習           |         |                                                                       |
| 開講時期                                                                                                                                                                                                                                                     | 後期           | 出席要件    | 4 / 5 以上                                                              |
| 到 達 目 標                                                                                                                                                                                                                                                  |              |         |                                                                       |
| <p>保育の現場で幼児と楽しく積極的に関わることができる製作や表現の指導法を体得する。</p> <p>① 幼児を取り巻く文化・文化財について学び、保育現場で幼児とともに楽しむことができる。</p> <p>② 様々な保育教材の特徴を理解し、製作して演じることができる。</p> <p>③ 製作を行う際に、自分の創意工夫を加え、幼児に適した教材作りを考察することができる。</p>                                                             |              |         |                                                                       |
| ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連                                                                                                                                                                                                                                 |              |         |                                                                       |
| <p>① 幼児教育に対する情熱及び責任感を身につけている。</p> <p>② 専門職に関する知識・技能及び表現力を身につけている。</p> <p>③ 多様な協働学習を通して、豊かな人間性を身につけている。</p> <p>この科目はカリキュラムマップの「保育内容・方法を身につける」1年次の科目として位置づけられている。</p>                                                                                      |              |         |                                                                       |
| 授 業 の 方 法                                                                                                                                                                                                                                                |              |         |                                                                       |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対面授業で行う。</li> <li>・ 個人の製作とグループワーク（発表を含む）を行う。</li> <li>・ 欠席者や予習・復習に対応するため、Teams に授業内容と解説を記載した資料を掲示する。</li> </ul>                                                                                                 |              |         |                                                                       |
| テキスト・教材・参考図書                                                                                                                                                                                                                                             |              |         |                                                                       |
| <p>テキスト：前期に購入した教科書を後期も使用する。</p> <p>：『手づくり人形劇ハンドブック—子どもといっしょに楽しむ劇表現の世界』<br/>幸田眞希・掃守純一郎・金城久美子共著 萌文書林 2016 年</p> <p>：『保育者のための言語表現の技術—子どもとひらく、児童文化財をもちいた保育実践』<br/>古橋和夫編著 萌文書林 2016 年</p> <p>参考図書：『幼保連携型認定こども園教育・保育要領 幼稚園教育要領 保育所保育指針』<br/>チャイルド本社 2017 年</p> |              |         |                                                                       |
| 評 価 の 要 点                                                                                                                                                                                                                                                |              |         | 総合評価割合                                                                |
| <p>個人での製作・レポート、グループワーク（発表）について</p> <p>② 児童文化、児童文化財の理解</p> <p>③ 製作物における表現の工夫</p> <p>④ グループでの積極性、協調性</p> <p>以上を考慮して総合的に評価する。</p>                                                                                                                           |              |         | <p>レポート 10%</p> <p>実技試験 40%</p> <p>実技・作品など 30%</p> <p>授業への貢献度 20%</p> |
| 履修上の注意事項や学習上の助言など                                                                                                                                                                                                                                        |              |         |                                                                       |
| <p>積極性をもって授業に取り組む。欠席をしない。</p> <p>毎回配るプリントに絵本を2冊以上読んだ感想を書いて、次回必ず提出する。</p> <p>返却されたプリントはA4ノートに貼る。</p>                                                                                                                                                      |              |         |                                                                       |

| 授 業 回 数 別 教 育 内 容 |                                                                                           | 身につく資質・能力  |
|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1 回               | 【ガイダンス】<br>15 回の授業内容について理解する。<br>保育現場で用いられる様々な保育教材の概要を知る。<br>パネルシアターについて理解する。             | 表現を楽しむ心    |
| 2 回               | 【パネルシアターの製作 1】<br>パネルシアターの仕掛けを理解する。<br>グループで選んだ曲を絵で表現し、P ペーパー（不織布）に写す。                    | 表現力 創意工夫   |
| 3 回               | 【パネルシアターの製作 2】<br>絵人形の大きさ、構図、色彩などを考慮し、それぞれの絵に着色する。使いやすい画材について理解する。                        | 表現力 創造性    |
| 4 回               | 【パネルシアターの製作 3】<br>見やすい構成、順番を考慮し、絵コンテを描く。<br>コンテに合わせて貼る練習を行う。<br>幼児に聞こえる声の大きさを考える。         | 表現力 協調性    |
| 5 回               | 【パネルシアターの発表】<br>楽しく見せる表現法を工夫し、実践する。<br>グループ全員で表現する。                                       | 表現力 協調性    |
| 6 回               | 【発表会の相談】<br>幼児が楽しむ 20 分の発表会プログラムを相談し、<br>製作、練習を行う。手遊び、絵本、大型紙芝居、<br>パネルシアター、マジック等表現方法を考える。 | 理解力 課題探求能力 |
| 7 回               | 【発表会の練習】<br>それぞれの演目についての練習を、子どもを意識して行う。                                                   | 表現力        |
| 8 回               | 【発表会の実演】<br>手遊び、パネルシアター、紙芝居、人形劇の流れを理解しながら、<br>子どもと楽しむ気持ちで発表する。                            | 表現力 応用力    |
| 9 回               | 【振り返り】<br>各発表を DVD を見ながら各自の表現について<br>共感しながら批評眼をもって振り返る。                                   | 振り返る力      |
| 10 回              | 【ペープサート 1】<br>ペープサートの成りたちを理解する。<br>ペープサートの種類と作り方、操作の仕方を学ぶ。                                | 理解力 文章力    |
| 11 回              | 【ペープサート 2】<br>タヌキの活動画を製作し、できた作品で練習を行う。<br>保育の場でのペープサートの活用法を考える。                           | 表現力        |
| 12 回              | 【ペープサートの使い方】<br>ペープサートのビデオを見る。練習を行う。                                                      | 理解力 表現力    |
| 13 回              | 【ペープサートの発表】<br>ペープサートの絵をはっきり見せる。<br>セリフを大きな声ではっきりと話す。                                     | 表現力 応用力    |
| 14 回              | 【身近な材料を使った簡単な人形】<br>紙パックを使った製作をし、表現をおこなう。                                                 | 理解力 表現力    |
| 15 回              | 【授業の振り返り】<br>発表のビデオを見て、客観的に自分の発表を振り返る。<br>手遊びの復習。ノート提出。                                   | 振り返る力 表現力  |
| 試験                | 評価の要点に基づき実施する。                                                                            |            |

